

③ブレインストーミングの手法を用いた研修

《セクシュアル・ハラスメント》

ある中学校の部活動での話である。2年3組の担任であるA教諭は20代の若い教師であるが、担当教科の数学で生徒の学力を向上させているし、バレー部の顧問としても、毎年、県大会に出場するなど、優れた指導力があり、生徒やその保護者からの信頼も厚かった。

今年の中学校体育大会も終えた夏休み中の練習の時のことである。部員の一人であるB子は前日、家族と登山したことにより脚全体に疲れと多少の痛みを感じ、体育館の隅の方で休んでいた。そこに、A教諭が現れ、B子に休んでいる理由を聞くと、「登山の疲れは、マッサージで治るよ。僕は、ずっと運動を続けてきたのでマッサージが得意だから、その脚の疲れと痛みをとってあげるよ。」と言って、B子にマッサージを施そうとした。

B子は、A教諭に身体を触られるのはいやだったが、断れば、9月の新人戦前の選手に選ばれないかもしれないと思い、マッサージをしてもらうことにした。

しばらくして、その様子を見ていたバスケット部顧問で、40代のC教諭（女性）がA教諭のもとにきて、「A先生、女子へのマッサージなら、私が代わりましょうか。」と申し出た。しかし、A教諭は、「私、マッサージが得意だから大丈夫ですよ。」と断った。それでも、C教諭は、変わった方がいいことを言い続けた。C教諭とのやりとりは更に続き、結局、「そうですね。わかりました。じゃあ、代わってもらいましょう。」と言ってA教諭は、その場を立ち去った。

① まず自分の考えを書かせる。（10分）

- (1) A教諭の行為はセクシュアル・ハラスメントだと思いますか。
- (2) C教諭は、A教諭にどのような話をしたと思いますか。
- (3) 日常の教育活動のなかで気をつけなければいけない点をあげてみましょう。

② ブレインストーミングの手法を用いて小グループで話し合わせる。（司会者・記録者・発表者を決める。）（20分）

B教諭の行為はセクシュアル・ハラスメントだと思いますか。理由も合わせて考えてみましょう。

C教諭がA教諭に話したことを考えながら、日常の教育活動の中で気をつけないといけないことを理由も合わせてあげてみましょう。

③ 各グループの意見を全体で共有する。（10分）

④ グループ内で各自がこの研修で得たキーワードとその理由を発表する。（10分）

キーワード（ ）

理由（ ）

⑤ 指導者は総括を行う。